



# 和だより

弟子屈町立和琴小学校

8月31日 発行者 校長 渥美清孝

～学校と家庭と地域で子育てする和琴小～

## ■学校教育目標

よく考え正しく判断できる子 (知)

強い心と体でやり抜く子 (体)

優しい心で助け合う子 (徳)

## 美味しい空気

校長 渥美清孝

前号でもお知らせしましたが、7月16日(金)・17日(土)に夏のふるさと体験学習を行いました。

2日目の17日は、フィールドガイドの斎藤敬子さんの案内で和琴半島1周の散策を行いました。和琴半島の自然は大変素晴らしく、その素晴らしさの特徴である「火山、森、湖、アイヌ文化」という4つの視点で、たくさんのお話を聞けました。

このような素晴らしい環境の中に学校があるということに、あらためて感謝の気持ちが強くなりました。

私は、体験学習の終わりに少しだけお話をさせてもらいました。その時の話を振り返ります。

「深呼吸してみましょう。空気が美味しいですね。」

私は、このように言いました。

自分の目と耳と心でたった今感じてきた美しい自然を、これからも守り続けていきたいと思いますという意味で、空気の美味しさに気づいてもらうために、このように言ったのですが、実は、もう一つの意図がありました。

それは、自分の心の在り方の大切さに気づいて欲しいということです。

空気は目に見えず、そこにいつもあるのに、その存在を意識して生活することはほとんどありません。しかし、私たちは空気がないと生きていけないのです。それほど、大切です。

人間は、自分の心にゆとりがないと、自分を生かしてくれている大切なものに気づけなくなりがちです。そうならないように、自分を支えてくれている無形のものにも感謝のできる心の在り方、ゆとりを大切にしたいのです。

残念ながら、今の世界はそういったゆとりを持ちにくい状態です。新型コロナウイルスの感染は、非常に恐ろしいですが、その恐ろしさは「病気になる」ということだけではなく、それと同等か、それ以上に「不安」や「差別」という「感染症」が怖いのです。「新型コロナウイルス感染症～差別・偏見をなくそうプロジェクト～」において、文部科学省は次のように言います。「病気になる不安が差別を生むという負のスパイラルを断ち切ろう。」

自分の心にゆとりがあるからこそ、空気が美味しいと感じることができ、不安を和らげ、差別を生まないということが実現できるのではないのでしょうか。

「悲観的に準備し、楽観的に対処せよ。」

これは、危機管理のプロフェッショナル佐々淳行氏の言葉です。

私たちの対処の記録は、未来を生きる子どもたちの財産になります。

夏休みでひとまわりもふたまわりも成長した子どもたちのために、明るい未来を残していくのは、私たち大人の役目です。まずは、私たちがあるべき姿を子どもたちに見せていけるよう努力していきます。

2学期も、変わらぬご理解・ご協力をお願い申し上げます。

< 9月の行事 > 下校時刻は、前半が5時間・後半が6時間

日	曜	行 事	下校時刻	給食
1	水	全校朝会 4時間授業 (給食なし)	12:00	×
2	木	図書館バス	14:20 15:20	○
3	金	登下校指導 クラブ ALT	14:20 15:20	○
4	土	週休日		×
5	日	週休日		×
6	月		14:20 15:20	○
7	火	二計測 (1・2年)	14:20 15:20	○
8	水	二計測 (4年)	14:20	○
9	木	二計測 (5・6年)	13:00 14:20	○
10	金	ALT	14:20 15:20	○
11	土	週休日		×
12	日	週休日		×
13	月		14:20 15:20	○
14	火	4時間授業 (給食なし)	12:00	×
15	水	集合学習 (和小) 全校朝会	14:20	○
16	木	避難訓練 (火災) 図書館バス	14:20 15:20	○
17	金	児童会全体会議・役員選挙 ALT	14:20 15:20	○
18	土	週休日		×
19	日	週休日		×
20	月	敬老の日		×
21	火		14:20 15:20	○
22	水		14:20	○
23	木	秋分の日		×
24	金	ALT	14:20 15:20	○
25	土	週休日		×
26	日	週休日		×
27	月		14:20 15:20	○
28	火		14:20 15:20	○
29	水	水泳授業	14:20	○
30	木		14:20 15:20	○

9月行事予定の変更 (新型コロナウイルス感染症拡大予防により)

・ 2日 (木) 子ども相撲 → 中止

・ 18日 (土) 自治会敬老会参加 → 中止

※18日 (土) は週休日 (お休み) になります。

## <1学期末保護者アンケート>

1学期末にお願いした「保護者アンケート」の結果がまとまりましたのでお知らせします。

### 【保護者アンケート結果】

(A 4点 B 3点 C 2点 D 1点)

番号		平均点
1	学校は、お子さんの学力向上のために、やる気を育てる授業、わかるようになる授業、できるようになる授業を行っている。	3.286
2	学校は、保護者と協力しながら、家庭での学習習慣の定着、学習の充実のための取組を行っている。	3.571
3	学校は、「子別の指導計画」を生かしながら、一人一人を大切に学習支援などを行っている。	3.286
4	学校は、お子さんの協調性や思いやりを育み、将来の自立・自律につながる取組を行っている。	3.571
5	学校は、体験活動を充実させ、コミュニケーションの力や表現する力を育み、お子さんの社会性を育てる取組を行っている。	3.429
6	学校は、お子さんが運動を好きになったり、体力を向上させたりすることにつながる効果的な取組を行っている。	3.429
7	学校は、保護者と「育てたい子どもの姿」について理解し合い、一緒に子育てを行っている。	3.571
8	学校は、地域に貢献し、お子さんにとって魅力ある学校になるような取組を行っている。	3.143
9	学校は、「いじめは絶対に許されない」という考え方で、いじめが起りにくい環境づくりを行い、いじめの早期発見・早期解決に向けた取組を行っている。	3.143

#### 自由記述欄

・毎日本当に楽しそうに登校し、下校後も楽しかったことをいっぱい話してくれています。そういう学校に通わせることができるととにかく感謝しています。ありがとうございます。

・どうすべきか悩んだ時に、担任が「自分でまず考えてごらん」と言ってくれたことで、自分なりの考えや理由をもち、その後を想像して行動できるようになってきました。高学年にとっては大切なことだと思います。

2学期は、項目8地域への貢献・地域への積極的な関与について、コロナ禍で地域行事への参加ができないことは十分考えられますが、その中でもできる地域貢献・地域への関与、地域教材の開発等を行っています。また、項目9いじめ防止等への対応については、いじめのない学校ではありますが、これまで通り全職員で子どもたちの様子をしっかりと見て、いじめは許さない風土をさらに高めていきます。今後も日常の指導だけでなく、道徳授業や児童会の取組等いじめ防止の取組を進め、保護者の方々にお知らせしていきます。アンケートのご協力、温かいご意見等ありがとうございました。

# 8月の和っ子

## <2学期スタート>

8月24日(火)みんな元気に2学期始業式を迎えることができました。始業式では、児童会副会長の齋藤来夏さんが、夏休みの思い出と2学期の目標について「夏休みは本を49冊読んだことが思い出です。2学期もたくさん本を読んでいきたい。」と話しました。それぞれ、読書・運動・勉強その他いろいろな2学期の目標を立てたと思いますが、そこに向かってがんばる2学期にしていきたいと思います。

## <チャレンジ夏休み(作品等)発表会>

8月30日(月)31日(火)の朝の時間にチャレンジ夏休み発表会を行いました。どの児童も夏休みの時間を使って、一人または家族とすばらしい作品を作りあげていました。発表では、どうしてこの作品を作ったか、どのように作ったか、大変だったことや工夫したこと等について作品を見せながら話す姿が見られました。作品のよさを認める感想がたくさんあり、素敵な発表会になりました。



## <修学旅行の延期について>

8月26日(木)27日(金)に予定しておりましたが、へき複2校合同修学旅行(和琴小・美留和小)ですが、直近の感染状況、緊急事態宣言の要請・発出を受けて十分に検討した結果、延期という判断をさせていただきました。延期先の日程は10月21日(木)22日(金)となっており、旅行先は帯広・十勝方面で変更はありません。小学校生活の大事な思い出になる修学旅行は感染状況を考慮し、感染対策を万全に行いながら実現に向けて進めていきます。

和琴小ホームページ <http://163.44.3.160/app-def/S-102/washou/>

和琴小学校の取り組みや児童の活躍等を随時紹介していきます。ご一読のほど、よろしくお願いいたします。

